

授業科目 医療福祉機器論

【担当教員名】 前田義信	対象学年	2 3	対象学科	理学・作業・言語・健康・社会
	開講時期	前期	必修・選択	必修/選択
	単位数	2	時間数	30

<概要>

医療福祉機器とは何か？それを支える学問（生体工学と支援工学）とはどのようなものか？本講義では、主に支援工学の学問体系の中での位置付けについて学習し、福祉機器を取り扱うために必要な基礎知識を身に付ける。支援工学は学際領域における学問であり、数学、情報学、機械工学、電子工学、心理学等の基礎知識を学習する。

<学習目標>

1. 医療福祉機器の背景を理解し、自分達の役割を認識する。
2. 医療福祉工学の基礎学術知識を習得する。

回数	授業計画又は学習の主題		SBO	
			番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	医療機器と福祉機器	医療機器と福祉機器の類似点、相違点について学ぶ。		講義 前田義信
2	生体工学と支援工学	医療・福祉機器開発の背景である生体工学・支援工学の概略を学ぶ。		講義 前田義信
3	障害受容と支援工学	支援技術の導入期の重要性について学ぶ。		講義 前田義信
4	介助者と支援工学	介助する立場からの支援工学との付き合い方について学ぶ。		講義 前田義信
5	ユニバーサルデザイン	共用品・ユニバーサルデザインの基本的な考え方とその例について学ぶ。		講義 前田義信
6	認知工学	認知工学の支援工学への応用について学ぶ。		講義 前田義信
7	人工現実感	人工現実感の支援工学への応用について学ぶ。		講義 前田義信
8	「動く」支援工学	「動く」を支援する工学技術について紹介する。		講義 前田義信
9	「見る」支援工学	「見る」を支援する工学技術について紹介する。		講義 前田義信
10	「話す・聞く」支援工学	「話す・聞く」を支援する工学技術について紹介する。		講義 前田義信
11	Webアクセシビリティ	障害者・高齢者の新しい情報獲得・発信手段としてのWebを学ぶ（1）		講義 前田義信
12	Webアクセシビリティ	障害者・高齢者の新しい情報獲得・発信手段としてのWebを学ぶ（2）		講義 前田義信
13	研究事例	研究事例を紹介する。		講義 前田義信
14	研究事例	研究事例を紹介する。		講義 前田義信
15	研究事例	研究事例を紹介する。		講義 前田義信

【使用図書】

<書名>

<著者名>

<発行所>

<発行年・価格・その他>

教科書

特になし

参考書

電子情報支援技術を学ぶ 財団法人ニューメディア開発協会
車いすのヒューマンデザイン R.A.Cooper著 田中理・大鍋寿一監訳 医学書院

その他の資料

必要なときはプリントを使用する。

【評価方法】

レポート・出席状況から総合的に評価する。
定期試験は行わない。

【履修上の留意点】

医療福祉機器分野の基本的な講義である。